

平成 19 年 度

平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日

事 業 報 告 書
収 支 計 算 書

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会

平成19年度事業報告
自平成19年4月1日 至平成20年3月31日

1. BGMの研究調査及びその助成

(1) 研究調査事業

研究調査事業では、BGMをはじめとした音・音楽に関する研究調査への助成として、BGMに関する音楽基礎調査、音楽メディア開発、サウンドスケープ研究、環境音楽研究、音響技術開発、アートマネージメント、医療・福祉と音楽等の領域を対象とし、研究者の活動を支援する今年度は、下記の ・ を実施した。また、今後の研究テーマ選定のために諮問機関として外部専門家による専門部会を設置して検討し、今年度分はBGMレポート Vol.1に反映させた（「4. BGMに関する出版物の発行」参照）。

- 『音楽活動による血中酸素飽和度の影響に関する研究 新しい高齢者音楽療法効果指標を求めて』
高齢者音楽療法研究会・加藤万史乃氏他
- 『外因性同調因子としての音楽の長期聴取による高次脳・神経機能の調節と健康増進に関する研究』
聖徳大学大学院人間栄養学研究科・松本和興氏他

2. BGMの普及・啓蒙及び指導

(1) BGM協会セミナーの実施

BGM とその周辺情報をテーマとしたセミナーを年2回実施、情報提供を行う。今期は下記の通り開催した。

第20回 BGM協会セミナー

平成20年1月22日（火） 午後2時～5時 海運クラブ303号室

テーマ：都市環境の音サインデザイン～今、音に求められているもの～

講演1：『都市環境における音サインデザインの背景と課題』

講師：山口 泰氏（株）LAO 代表、（社）日本サインデザイン協会音サイン調査研究部会長

講演2：『都市環境における音サインデザインプロセス』

講師：前田耕造氏（株）ジーベック、（社）日本サインデザイン協会音サイン調査研究部会副部会長

第21回 BGM協会セミナー

平成20年3月11日（火） 午後2時～5時 大阪・ドーンセンター特別会議室

テーマ：音の力と財産

講演1：『BGMに関する著作権』

講師：海上 薫氏（社）日本音楽著作権協会業務本部演奏部演奏課長

講演 2 : 『スピーカー設計者から見た都市のサウンドデザイン』

講師 : 澤田泰輔氏 (株)アモネット取締役副社長)

(2) ブロック会議の開催

今年度より全国6ブロックを東西2ブロックに統合し、会員がより多彩・包括的に検討・情報交換のできる会議とした。協会事業に関して直接会員の声を聞く場であり、賛助会員にも参加を促し、システムや技術の紹介など協会事業を支えるBGM業務の全体像がうかがえる内容を企画した。

東日本ブロック会議 平成19年10月11日(木) 長野・軽井沢プリンスホテルウエスト

西日本ブロック会議 平成20年2月21日(木) 大阪・関西文化サロン

3. BGMに関する内外の情報の収集と提供

(1) データベースの作成とBGM資料等の収集整備

データベース用の資料の整理と、記入カードの作成を実施した。また、BGMに関する資料の収集を引き続き行った。

(2) ホームページの運営と利用の拡大

利用の促進とページ内容の充実のため、全面的な改訂を計画、一部を実施した。また、協会刊行物・BGM協会セミナーなどの案内、音・音楽に関するエッセイ・取材記事などを適宜掲載し、幅広く情報の提供を図った。

ホームページを利用した収集資料のデータベース化を検討し、データ整理などの作業に着手した。

(3) BGM相談室の運営

会員社及び一般からの電話、メール、文書等による照会・相談について対応した。

4. BGMに関する出版物の発行

(1) JBA資料・BGMレポートの発行

研究調査事業報告並びにBGMに関する情報について下記の通りまとめ、発行、頒布した。

JBA資料41『音楽活動時における血中酸素飽和度の変化に関する研究 新しい高齢者音楽療法の効果指標を求めて』(研究調査事業報告)

高齢者音楽療法研究会 加藤万史乃氏他

JBA資料42『外因性同調因子としての音楽の長期聴取による高次脳・神経機能の調節と健康増進に関する研究』(研究調査事業報告)

聖徳大学大学院人間栄養学研究科 松本和興氏他

BGMレポートVol.1『ショップを脱けだしたCD~BGM周辺で作られているさまざまな

CD』

サウンドデザイナー 横内陽子氏

(2) セミナー講演録の発行

BGM 協会セミナーの講演録を下記の通り発行、頒布した。

第20回 BGM 協会セミナー講演より

Vol.28 『都市環境における音サインデザインの背景と課題』 山口 泰氏 (株)LAO 代表取締役社長・(社)日本サインデザイン協会音サイン調査研究部会長)

Vol.29 『都市環境における音サインデザインプロセス』 前田耕造氏 (株)ジーベック・(社)日本サインデザイン協会音サイン調査研究部会副部会長)

第21回 BGM 協会セミナー講演より

Vol.30 『BGM に関する著作権』 海上 薫氏 (社)日本音楽著作権協会業務本部演奏部演奏課長)

Vol.31 『スピーカー設計者から見た都市のサウンドデザイン』 澤田泰輔氏 (株)アモネット取締役副社長)

(3) 会報「TONE²通信」・機関紙「日本 BGM 協会ニュース」の発行

これまで発行してきた会報「TONE²通信」を改編し、下期からは協会の動向を中心とした機関紙「日本 BGM 協会ニュース」を刊行した。発行頻度は隔月。

TONE²通信

Vol.55 (3・4月) Vol.56 (5・6月) Vol.57 (7・8月)

日本 BGM 協会ニュース

1 (11・12月) 2 (1・2月)

(4) 印刷物の電子メディア化

印刷物の電子メディア化の検討を進めた。

5. その他の事業

(1) 後援・協賛活動の実施

後援・協賛活動として下記を実施した。

名義協賛 / 「第37回店舗総合見本市 JAPAN SHOP 2008」

開催期間：平成20年3月4日～7日

会場：東京ビッグサイト

主催：日本経済新聞社 / 店舗システム協会

(2) BGM に関わる著作権・著作隣接権の管理・普及支援

BGM に関わる録音権、演奏権、複合権をはじめ著作権・著作隣接権について調査研究を行うとともに、関連団体と折衝してその管理・普及を支援した。今年度はデジタル送信権について関係団体との折衝・情報収集につとめ、セミナーでは BGM に関する著作権を取り上げ

た。

背景音楽（BGM）用貸出録音物に関する録音権の処理管理について当該録音物を制作録音する甲種会員を中心にその管理徹底を行った。

BGMに関わる演奏権の元栓処理について、会員各社の当協会に対する報告に基づき平成19年度新規契約BGM事業所の「JASRAC元栓処理許諾表示証」の配布をJASRACとの契約により引き続き行い、各地域の演奏権処理非協力事業所の対策について会員及び関連団体と協議連絡を行う等、周知徹底を行った。

第21回BGM協会セミナーで『BGMに関する著作権』と題した講演を実施し、その内容を「セミナー講演録」として発行した。

著作権隣接権のうち、デジタル録音について、権利団体との折衝を継続した。

JBA資料、セミナー講演録等BGMに関する著作権・著作権隣接権に関する情報の提供を行った。

（3）その他

平成20年度からの公益法人制度改革移行期間のための準備を開始し、それに伴い下記の項目について検討した。

協会名称の変更

会員の拡大とそれにかかる条件

組織・制度・事業内容

事務局の整備

平成19年度委員会組織について

下記の委員会を置き、協会事業を推進した。

総務委員会（総務部会・著作権部会・BGM資格制度研究ワーキンググループ）

広報委員会（セミナー分科会・機関紙編集分科会・ホームページ/データベース分科会
・ブロック会議分科会）

研究委員会（研究調査部会・専門部会）

会員社数（平成20年3月31日現在）

正会員44社（甲種正会員5社、乙種正会員39社）、賛助会員5社、会員社数合計49社

増減：なし

協会代表変更（敬称略）

(株)音と映像 (新)代表取締役社長 野方 明
(旧)代表取締役社長 生川之雄
(株)西日本音楽映像 (新)代表取締役社長 山下哲男
(旧)代表取締役社長 山下篤男
(株)ピージーエム沖縄 (新)代表取締役社長 大城昌敏
(旧)代表取締役社長 比嘉 馨
日本ビクター(株)プロシステム事業グループ
(新)第一営業統括部営業企画グループ長 吉田郁夫
(旧)システム営業本部営業部部长 宮地秀幸
松下電器産業(株)パナソニックシステムソリューションズ社
(新)セキュリティ本部サウンドグループグループマネージャー 板谷貴明
(旧)ブロードメディア本部サウンドシステム事業センター長 田沢 真
シナノケンシ(株) (新)システム機器事業部副事業部長 安達 丘
(旧)システム機器事業部第2開発営業部部长 清水賢一

役員の変更(敬称略)

理事交替

(新)(株)西日本音楽映像 代表取締役社長 山下哲男
(前)(株)西日本音楽映像 代表取締役社長 山下篤男

平成19年度役員一覧(平成20年3月31日現在 敬称略)

会 長	藤田 勲	(株)サウンドシステム 代表取締役会長
副 会 長	石井二郎	東洋メディアリンクス(株) 代表取締役社長
常任理事	田中保生	(株)音映システム 代表取締役社長
	水野康隆	ビクターアークス(株) 代表取締役社長
	山下充康	小林理学研究所理事長・工学博士
理 事	一ノ瀬 博	(株)毎日映像音響システム 代表取締役社長
	小川博司	関西大学教授
	小久保 隆	作曲家・(株)スタジオ・イオン代表取締役社長
	益谷秀彦	(株)北陸アイティエス 代表取締役社長
	村井靖児	聖徳大学教授・医学博士
	山下哲男	(株)西日本音楽映像 代表取締役社長
	吉田登美男	拓殖大学名誉教授・工学博士・文学博士
	若尾 裕	神戸大学教授
	渡辺尚彦	東京女子医科大学専任講師・早稲田大学大学院客員教授
監 事	新井省三	新井会計事務所・税理士
	池羽伸美	日本レディフュージョン(株) 代表取締役社長

理事14名(内会長1名、副会長1名、常任理事3名)、監事2名 計16名

主 要 会 議 ・ 主 要 事 項 ・ 記 録
自平成19年4月1日 至平成20年3月31日

科目・日時・場所	摘 要
(総 会)	
第43回定時総会 平成19年6月13日(水) 海運クラブ303号室	下記議案審議可決 第1号議案 平成18年度事業報告並びに収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録承認の件 第2号議案 役員改選に伴う新理事・監事候補承認の件 第3号議案 退任功労者への感謝状・記念品贈呈の件 報告事項 * 監査報告 * 異動報告 * 第66回理事会報告 * 各委員会活動報告 * ブロック会議について * 新公益法人制度への対応
第44回定時総会 平成20年3月5日(水) 海運クラブ303号室	下記議案審議可決 第1号議案 平成20年度事業計画案並びに収支予算案承認の件 報告事項 * 異動報告 * 各委員会活動報告
(理 事 会)	
第65回理事会 平成19年5月16日(水) 海運クラブ306号室	下記議案審議可決 第1号議案 平成18年度事業報告並びに収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録承認の件 第2号議案 役員改選に伴う新理事・監事候補承認の件 第3号議案 特別会員選任の件 第4号議案 退任功労者への感謝状・記念品贈呈の件 第5号議案 第43回定時総会開催の件 報告事項 * 異動報告 * 各委員会活動報告
第66回理事会 平成19年6月13日(水) 海運クラブ306号室	下記議案審議可決 第1号議案 会長・副会長・常任理事・委員長互選の件
臨時理事会 平成19年8月29日(水) 協会会議室	下記議案審議可決 第1号議案 理事1名辞任につき後任候補承認の件

科目・日時・場所	摘 要
第67回理事会 平成20年2月6日（水） 海運クラブ308号室	下記議題審議報告 第1号議案 平成20年度事業計画案並びに収支予算案承認の件 第2号議案 第44回定時総会開催の件 報告事項 * 各委員会活動報告
（常任理事会） 第1回常任理事会 平成19年4月25日（水） 協会会議室 第2回常任理事会 平成19年6月4日（月） 協会会議室 第3回常任理事会 平成19年7月4日（水） 協会会議室 第4回常任理事会 平成20年1月21日（月） 協会会議室	下記議題審議報告 1．平成18年度決算について 2．平成18年度事業報告について 3．第65回理事会開催について 4．その他 下記議題審議報告 1．一部事業の主管の変更について 2．機関紙の縮小について 3．名簿の改訂について 4．その他 下記議題審議報告 1．委員会編成について 2．各事業経過報告について 3．新公益法人制度への対応について 4．会員拡大について 5．その他 下記議題審議報告 1．平成20年度事業計画案について 2．平成20年度収支予算案について 3．新公益法人制度への対応について 4．入会資格改訂の検討について 5．BGM 資格制度について 6．その他

科目・日時・場所	摘 要
<p>(理事懇談会)</p> <p>理事懇談会 平成19年12月12日(水) ルポール麹町オパール</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各委員会活動報告 2. 各委員会来期事業計画について 3. 公益法人制度改革について 4. 協会事業へのご意見、ご提案など
<p>(総務委員会)</p> <p>第1回総務委員会 平成19年7月31日(火) 協会会議室</p> <p>第2回総務委員会 平成19年11月21日(水) 協会会議室</p> <p>第3回総務委員会 平成20年1月16日(水) 協会会議室</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新公益法人への対応について 2. 会員拡大について 3. BGM のデジタル複製権確立について 4. BGM 資格制度について 5. その他 <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 来期事業計画立案資料作成について 2. 会員拡大について 3. 新公益法人への対応について 4. BGM のデジタル複製権確立について 5. BGM 資格制度について 6. その他 <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成20年度事業計画案と収支予算案の検討について 2. 新公益法人への対応について 3. 会員拡大について 4. その他

科目・日時・場所	摘 要
<p>(広報委員会)</p> <p>第 1 回広報委員会 平成19年7月24日 (火) 東洋メディアリンクス(株) 会議室</p> <p>第 2 回広報委員会 平成19年11月2日 (金) 東洋メディアリンクス(株) 会議室</p> <p>第 3 回広報委員会 平成20年3月13日 (木) ティー・オー・シー(株) 会議室 (大阪市)</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 副委員長と各事業の担当者選任について 2 . 各事業の進捗状況について 3 . 東日本ブロック会議について 4 . 広報パンフレット作成について 5 . その他 <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 今期事業について 2 . 来期事業計画案について 3 . その他 <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 担当事業の進行状況について 2 . 本日開催セミナーの状況確認と今後の予定について 3 . その他
<p>(研究委員会)</p> <p>第 1 回研究委員会 平成19年7月26日 (木) ビクターアークス(株) 会議室</p> <p>第 2 回研究委員会 平成19年9月5日 (水) (株)毎日映像音響システム 東京本社会議室</p> <p>専門部会 協会会議室</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 作業中の研究調査事業について 2 . 今年度の新規事業及び来年度調査事業の方向性について 3 . 映像資料の管理について 4 . その他 <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 専門部会員選任について 2 . 今年度作業中の研究調査事業の状況について 3 . 今年度の新規事業及び来年度研究調査事業について 4 . 東日本ブロック会議について 5 . その他 <p>下記日程により検討・答申</p> <p>10月1日(月)、10月29日(月)、11月19日 (月)、12月20日(木)、 1月24日(木)、2月28日(木)、3月31日(月) (答申)</p>

科目・日時・場所	摘 要
<p>(B G M協会セミナー)</p> <p>第20回 B G M協会セミナー 平成20年1月22日 (火) 海運クラブ303号室</p> <p>第21回 B G M協会セミナー 平成20年3月11日 (火) ドーンセンター (大阪)</p>	<p>テーマ：都市環境における音サインデザイン～今、音に求められているもの</p> <p>講演 1 『都市環境における音サインデザインの背景と課題』 講師 (株)LAO 代表取締役・(社)日本サインデザイン協会音サイン調査研究部会長 山口 泰氏</p> <p>講演 2 『都市環境における音サインデザインプロセス』 講師 (株)ジーベック・(社)日本サインデザイン協会音サイン調査研究部会副会長 前田耕造氏</p> <p>テーマ：音の力と財産</p> <p>講演 1 『BGMに関する著作権』 講師 (社)日本音楽著作権協会 業務本部演奏部演奏課課長 海上 薫氏</p> <p>講演 2 『スピーカー設計者から見た都市のサウンドデザイン』 講師 (株)アモネット取締役副社長 澤田泰輔氏</p> <p>(以上、広報委員会)</p>
<p>(ブロック会議)</p> <p>東日本ブロック会議 平成19年10月11日 (木) 軽井沢プリンスホテルウェスト</p> <p>西日本ブロック会議 平成20年2月21日 (木) 関西文化サロン (大阪)</p>	<p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協会の方向性について 2. 総務委員会事業の報告と協議 3. 広報委員会事業の報告と協議 4. 研究委員会事業の報告と協議 5. その他 <p>下記議題審議報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協会の方向性について 2. 総務委員会事業の報告と協議 3. 広報委員会事業の報告と協議 4. 研究委員会事業の報告と協議 5. その他 <p>(以上、広報委員会)</p>

科目・日時・場所	摘 要
(発行)	
事業報告・計画	平成18年度事業報告書・収支計算書 平成19年度事業計画書・収支予算書 (総務委員会)
名簿	平成19年度会員名簿 (総務委員会)
セミナー講演録	Vol.28 『都市環境における音サインデザインの背景と課題』 (株)LAO 代表取締役・(社)日本サインデザイン協会音サイン 調査研究部会長 山口 泰 Vol.29 『都市環境における音サインデザインプロセス』 (株)ジーベック・(社)日本サインデザイン協会音サイン調査研究 部会副会長 前田耕造 Vol.30 『BGMに関する著作権』 (社)日本音楽著作権協会業務本部演奏部演奏課課長 海上 薫 Vol.31 『スピーカー設計者から見た都市のサウンドデザイン』 (株)アモネット取締役副社長 澤田泰輔 (広報委員会)
TONE ² 通信	Vol.55 / 4月 Vol.56 / 6月 Vol.57 / 8月 (広報委員会)
日本 BGM 協会ニュース	No.1 / 12月 No.2 / 平成20年2月 (総務委員会)
JBA 資料	JBA 資料41 『音楽活動時における血中酸素飽和度の変化に関する研究 新しい高齢者音楽療法の効果指標を求めて』 高齢者音楽療法研究会・加藤万吏乃他 JBA 資料42 『外因性同調因子としての音楽の長期聴取による高 次脳・神経機能の調節と健康増進に関する研究』 聖徳大学大学院人間栄養学科・松本和興他
BGM レポート	Vol.1 『ショップを脱けだした CD～BGMの周辺で作られている さまざまな CD』 サウンドデザイナー 横内陽子 (以上、研究委員会)

科目・日時・場所	摘 要
<p>(協賛・後援・協力)</p> <p>協賛</p>	<p>ジャパンショップ2008</p> <p>会期：平成20年3月4日(火)～7日(金)</p> <p>開場：東京ビッグサイト</p> <p>主催：日本経済新聞社・(財)店舗システム協会 (広報委員会)</p>
<p>(各種届)</p> <p>登記</p> <p>文化庁</p>	<p>資産総額変更登記(7月)</p> <p>役員変更登記(7月・9月)</p> <p>平成18年度事業報告・決算届(7月)</p> <p>平成20年度事業計画・予算届(平成20年3月)</p> <p>公益法人現状調査</p> <p>公益法人概況調査</p> <p>公益法人株式保有状況調査</p> <p>公益法人ホームページ開設状況調査</p> <p style="text-align: right;">} (10月)</p>

一般会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

1. 収支計算の部

(1) 収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 基本財産運用収入	20,000	22,965	2,965	
2 会費収入	18,456,000	17,856,000	600,000	
正会員会費収入(甲)	4,800,000	4,800,000	0	96万円×5社
同 (乙)	10,296,000	10,296,000	0	26.4万円×38社
賛助会員会費収入	3,360,000	2,760,000	600,000	退会・口数減少
3 事業収入	300,000	1,826,780	1,526,780	セミナー・ブロック会議等
4 雑収入	300,000	201,247	105,081	
5 特定預金取崩収入	3,000,000	1,000,000	2,000,000	基本金に繰入れ
6 他会計からの繰入金収入	0	61,400	61,400	
当期収入合計(A)	22,076,000	20,968,392	1,113,936	
前期繰越収支差額	10,000,000	13,647,876	2,645,809	
前期繰越収支差額調整差額	0	1,002,067	1,002,067	
収入合計(B)	32,076,000	33,614,201	529,806	

(2) 支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 事業費	14,500,000	13,007,792	1,492,208	
2 管理費	9,500,000	9,914,530	414,530	
3 定期預金積立支出	1,000,000	1,000,000	0	基本金へ繰出し
4 特定目的預金支出	2,000,000	0	2,000,000	
5 特定資産取得支出	0	7,216	7,216	
6 予備費	2,000,000	0	2,000,000	
当期支出合計(C)	29,000,000	23,929,538	5,070,462	
当期収支差額(A) - (C)	6,924,000	2,961,146	3,956,526	
次期繰越収支差額(B) - (C)	3,076,000	9,684,663	5,600,268	

2. 支出の部明細

(1) 事業費支出明細

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
給与手当	6,000,000	4,733,000	1,267,000	
臨時雇賃金	500,000	182,400	317,600	
福利厚生費	720,000	729,540	9,540	
人件費計	7,220,000	5,644,940	1,575,060	
会議費	800,000	1,951,135	1,151,135	セミナー、ブロック会議含む
旅費交通費	600,000	635,690	35,690	
通信運搬費	350,000	169,735	180,265	
消耗品費	60,000	15,920	44,080	
印刷製本費	1,500,000	1,228,320	271,680	
諸謝金	3,350,000	3,079,300	270,700	
租税公課	0	3,000	3,000	
事務機器リース費	400,000	0	400,000	
雑費	220,000	279,752	59,752	
非人件費計	7,280,000	7,362,852	82,852	
事業費支出計	14,500,000	13,007,792	1,492,208	

(2) 管理費支出明細

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
給与手当	3,100,000	2,930,909	169,091	
臨時雇賃金	100,000	89,600	10,400	
福利厚生費	780,000	487,845	292,155	
人件費計	3,980,000	3,508,354	471,646	
会議費	600,000	137,703	462,297	
旅費交通費	100,000	342,740	242,740	
通信運搬費	200,000	246,219	46,219	
消耗品費	100,000	88,150	11,850	
印刷製本費	350,000	471,998	121,998	
光熱水料費	190,000	134,064	55,936	
賃借料	2,160,000	2,160,000	0	
保険料	20,000	12,530	7,470	
諸謝金	700,000	1,054,800	354,800	
租税公課	100,000	157,986	57,986	
事務機器リース料	800,000	811,440	11,440	機器及びプログラムソフト
雑費	200,000	788,546	588,546	除名会員社会費償却含む
非人件費計	5,520,000	6,406,176	886,176	
管理費支出計	9,500,000	9,914,530	414,530	

特別会計収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

1. 収支計算の部

(1) 収入の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 事業収入				
セミナー収入	0	0	0	
刊行物収入	0	65,010	65,010	
刊行物収入	0	0	0	
当期収入合計(A)	0	65,010	65,010	
前期繰越収支差額	0	1,711,679	1,711,679	
収入合計(B)	0	1,646,669	1,646,669	

(2) 支出の部

勘定科目	予算額	決算額	差額	備考
1 事業費支出	0	2,330	2,330	
2 管理費支出	0	1,280	1,280	
3 他会計への繰入金支出	0	61,400	61,400	
当期支出合計(C)	0	65,010	65,010	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	1,711,679	1,711,679	

収支計算書総括表
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	予算額
. 収入の部				
1 基本財産運用収入	22,965	22,965	0	20,000
2 会費収入	17,856,000	17,856,000	0	18,456,000
3 事業収入	1,891,790	1,826,780	65,010	300,000
4 雑収入	201,247	201,247	0	300,000
5 特定預金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	3,000,000
6 他会計からの繰入収入	61,400	61,400	0	0
当期収入合計 (A)	21,033,402	20,968,392	65,010	22,076,000
前期繰越収支差額	11,936,197	13,647,876	1,711,679	10,000,000
前期繰越収支差額調整差額	1,002,067	1,002,067	0	0
収入合計 (B)	31,967,532	33,614,201	1,646,669	32,076,000
. 支出の部				
1 事業費	13,010,122	13,007,792	2,330	14,500,000
2 管理費	9,915,810	9,914,530	1,280	9,500,000
3 定期預金積立支出	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
4 特定目的預金支出	0	0	0	2,000,000
5 特定資産取得支出	7,216	7,216	0	0
6 予備費	0	0	0	2,000,000
7 他会計への繰出支出	61,400	0	61,400	0
当期支出合計 (C)	23,994,548	23,929,538	65,010	29,000,000
当期収支差額 (A) - (C)	2,961,146	2,961,146	0	6,924,000
次期繰越収支差額 (B) - (C)	7,972,984	9,684,663	1,711,679	3,076,000

正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

項 目	金 額	
. 増加の部		
当期収支差額	2,961,146	
基本金積立取崩収入	1,000,000	
当期基本金積立金増加額	888	
研究調査等引当預金額	6,328	
資産増加額合計		1,953,930
. 減少の部		
資産減少額		
定期預金積立支出	1,000,000	
基本金積立金取崩額	0	
資産減少額合計		1,000,000
当期正味財産増減額		2,953,930
前期繰越正味財産額		33,109,797
期 末 正 味 財 産 額		30,155,867

貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

項 目	金 額	
. 資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金	8,853,793	
未収会費	732,000	
未収金	12,160	
前払費用	277,750	
流動資産合計		9,875,703
2. 固定資産		
基本財産		
定期預金	12,000,000	
特定資産		
基本金積立金	301,036	
研究調査等引当預金	4,008,247	
音環境保全基金引当預金	5,000,000	
その他固定資産		
電話加入権	153,600	
敷金	720,000	
固定資産合計		22,182,883
資 産 合 計		32,058,586
. 負債の部		
1. 流動負債		
未払費用	1,719,488	
前受金	0	
預り金	153,231	
仮受金	30,000	
流動負債合計		1,902,719
負 債 合 計		1,902,719
. 正味財産の部		
1. 正味財産		30,155,867
2. 負債及び正味財産合計		32,058,586

財 産 目 録
平成20年3月31日現在

(単位：円)

項 目	金 額		
・ 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
現金	107,445		
普通預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	8,741,297		
普通預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	0		
普通預金(みずほ銀行麹町支店)	5,051		
通知預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	0		
未収会費	732,000		
未収金	12,160		
前払費用	277,750		
流動資産合計		9,875,703	
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	8,000,000		
定期預金(みずほ銀行麹町支店)	4,000,000		
特定資産			
基本金積立金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	301,036		
研究調査等引当預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	4,008,247		
音環境保全基金引当預金(三菱東京UFJ銀行麹町中央支店)	5,000,000		
その他の固定資産			
電話加入権	153,600		
敷金	720,000		
固定資産合計		22,182,883	
資 産 合 計			32,058,586
・ 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	1,719,488		
預かり金	153,231		
仮受金	30,000		
流動負債合計		1,902,719	
負 債 合 計			1,902,719
差 引 正 味 財 産			30,155,867
負債及び正味財産合計			32,058,586

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 資金の範囲について
 資金の範囲には、現金・預金（普通預金・通知預金）、未収会費、前払費用、預り金及び未払金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載する通りである。
- (2) 消費税等の会計処理について
 消費税の会計処理については、税込み方式である。
- (3) 借入限度額等について
 長期借入金、短期借入金はない。

2 基本財産の増減額及び残高は、次の通りである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	11,000,000	1,000,000	0	12,000,000
合計	11,000,000	1,000,000	0	12,000,000

3 次期繰越収支差額の内容は次の通りである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期末残高	差 額
現金及び預金	10,927,643	8,853,793	2,073,850
未収会費	850,840	732,000	118,840
未収金	0	12,160	12,160
前払費用	277,750	277,750	0
合計	12,056,233	9,875,703	2,180,530
未払費用	856,153	1,719,488	863,335
預り金	265,950	153,231	112,719
仮受金	0	30,000	30,000
合計	1,122,103	1,902,719	780,616
次期繰越収支差額	10,934,130	7,972,984	2,961,146

* 前期繰越収支差額について資金定義の変更による調整をおこなった。

参考・平成19年度事業別収支計算

担当委員会 事業	予算	研究委員会			広報委員会						総務委員会			計	執行率
		研究調査	J B A	レポート	セミナー	講演録	広報パンフ	BL会議	HP / DB	資料室等	著作権	機関誌	共通事業		
1. 事業収入															
刊行物	0	0	66,290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66,290	
セミナー参加費	300,000	0	0	0	282,000	0	0	0	0	0	0	0	0	282,000	94%
雑収益(会議参加等)	0	49,000	0	0	0	0	0	1,195,000	42,000	0	22,500	0	235,000	1,543,500	
事業収入合計	300,000	49,000	66,290	0	282,000	0	0	1,195,000	42,000	0	22,500	0	235,000	18,917,900	609%
2. 事業支出															
給料手当	5,500,000	283,980	23,650	236,650	378,640	378,640	94,660	126,250	851,940	141,990	236,650	473,300	1,293,650	4,520,000	90%
臨時雇賃金	500,000	0	8,000	0	8,800	8,000	4,800	4,800	13,600	0	0	19,200	115,200	182,400	36%
福利厚生費	720,000	38,250	31,875	31,875	51,000	30,800	12,750	31,875	114,750	19,125	31,875	63,750	271,615	729,540	101%
人件費計	6,720,000	322,230	276,525	268,525	438,440	417,440	112,210	162,925	980,290	161,115	268,525	556,250	1,680,465	5,644,940	84%
会議費	800,000	86,305	0	3,170	113,154	1,060	61,325	1,125,325	0	0	34,083	0	527,773	1,952,196	244%
旅費交通費	600,000	97,110	2,120	15,000	68,950	8,640	2,310	84,600	3,180	3,400	2,260	5,620	350,080	643,270	107%
通信運搬費	350,000	17,895	1,280	3,280	21,090	0	0	11,270	640	0	9,540	34,680	61,420	161,095	46%
消耗品費	60,000	0	0	0	0	0	0	63	147	0	0	11,343	4,367	15,920	10%
印刷製本費	1,500,000	30,000	420,850	101,200	30,000	253,470	0	50,000	0	0	10,000	60,000	273,285	1,228,805	82%
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
賃借料/事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
諸謝金	3,350,000	1,520,000	0	111,111	604,999	0	0	0	315,000	0	0	0	366,490	2,917,600	87%
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	
事務機器リース費	400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	220,000	97,785	0	12,505	7,925	161,910	0	5,972	6,175	15,081	51,154	21,710	60,973	441,190	201%
非人件費計	7,780,000	1,849,095	424,027	246,266	846,118	425,520	63,635	1,277,230	325,142	18,481	107,037	133,353	1,647,388	7,363,292	101%
合計	14,500,000	2,171,325	700,552	514,791	1,284,558	842,520	175,845	1,440,155	1,305,432	179,596	375,562	689,603	3,327,853	13,007,792	90%
予算執行率		98%	119%	94%	102%	82%		160%	48%		37%	70%	103%	90%	

監査報告書

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会
会長 藤田 勲 殿

平成 20 年 5 月 12 日

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会

監 事 新 井 省 三 印

監 事 池 羽 伸 美 印

平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日までの平成 19 年度収支計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿並びに関係書類を監査した結果、公益法人会計基準に準拠しており、適法正確であると認めます。また、理事の業務執行状況に関して、不正な行為、法令または定款に違反する事実は認められませんでした。

以 上